PART4 世論とマスコミ

Chapter1　世論とマスコミ

目標　マスメディアとともに世論形成に大きな影響を与えているものを知ろう。
世論操作やフェイクニュースに巻き込まれないために必要なものを何と呼ぶか学ぼう。

1　世論

①［　　　　］とは？

社会のさまざまな問題について，多数の国民が共通してもつ意見。

②世論の形成

マスメディア（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ），圧力団体，政党，政府などが世論の形成に大きな影響を与える。

※知る権利の保障と情報公開，言論・表現・報道の自由の保障，政治教育（思想教育ではない）などが重要。

※近年では，スマートフォンやＰＣから閲覧する［　　　　　　　　　　　　　］（特にソーシャルメディア［パーソナルメディア］としての各種 SNS **〔ソーシャル = ネットワーキング = サービス〕**）の影響が強い。

③［　　　　　　　　］

捉えどころのない世論を社会調査〔アンケート〕により数値化したもの。

※**内閣支持率**や**政党支持率**などが有名。しかし，同じ事項を調査しても，調査主体・質問法などにより異なる結果を生むことは，新聞各紙を見ても分かる。

④**大衆政治・大衆迎合主義〔ポピュリズム〕**→大衆の世論により政治が左右される

20 世紀に普通選挙制度が発達し，情緒的・感情的な「大衆」の政治参加が進んだ。

※単に選挙戦の勝利を狙う大衆政治家〔ポピュリスト〕が，現実性・合理性が乏しい政策を掲げて有権者の人気を得ようとするのがポピュリズムの典型で，左・右・中道といった政治上の立場に関係なく広く見られる。

各種新聞一面報道の違い

2　マスメディア

①〔　　　　　　　　　　〕の役割→マス〔大量・塊〕＋メディア〔媒体・手段〕

新聞・雑誌・テレビ・ラジオなどは，不特定多数の人々に対し一方的に大量の情報伝達を行い（＝**マス＝コミュニケーション**），娯楽を提供しつつ世論を形成する。

※また「知る権利」の担い手として政府と国民を媒介する。

②マスメディアの問題点

A　権力者による〔　　　　　　　　〕

政治権力や資本圧力による干渉・統制により公共性・公平性を保てない

※戦前のナチス＝ドイツのプロパガンダ〔政治的宣伝〕が典型。

※マスメディアは公正で正確な情報を伝える**責任**を負う。

B　**商業主義・営利主義〔コマーシャリズム〕**

興味本位的で売上げ・視聴率追求により扇情主義〔センセーショナリズム〕化

※メディアスクラム〔集団的過熱取材〕も問題となっている。

C「**第四の権力**」

立法・行政・司法の三権を監視せず単に権力化しているとの批判も多い

※投票行動に影響を及ぼす**アナウンスメント効果**も絶大（＝「世論による政治」「世論は見えざる議会」）。

③〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕の重要性→**情報リテラシー**の一種

国民の側にも，マスメディアが発信する情報を批判的に読み取る力が求められる。

※情報をうのみにせず，よく話し合い，異なる意見も検討した上で公正に判断すること（＝**熟議**）が大事。

※企業や個人が発信・拡散する**フェイクニュース**〔虚偽報道〕や，SNSによる**世論の分断化**が問題となっている。

フェイクニュースの例

まとめ
インターネットを通じたＳＮＳは，近年世論に多大な影響を及ぼしている。
メディア＝リテラシーをもち熟議することが近年非常に重要である。

Chapter2　政治参加

目標
投票率低下の最大の原因を知ろう。
リスクコミュニケーションにおける 3 つの重要な姿勢を学ぼう。

1　国民の政治参加

①［　　　　　　　　　　　　　］**〔ポリティカル = アパシー〕**の増加

A　個人主義化

B　政治以外への関心の強さ

C　社会の複雑化・専門化・巨大化

D　政治への失望・幻滅・不信感

E　**無党派層**の増加→無関心層とは別

F　世代間の対立

G　将来への絶望

②リースマン（米）による政治的無関心の 2 類型

A　伝統型無関心→政治に無知「支配者に任せておけばいい」

B　現代型無関心→政治に冷淡

③ラスウェル（米）による政治的無関心の 3 類型

A　無政治的態度「自分には関係ない」

B　反政治的態度「政治など意味がない」

C　脱政治的態度「どうせ変わらない」

④情報化社会における政治参加

A　**情報通信技術〔ＩＣＴ〕**の発達と普及→先進国においては**ユビキタス社会**が到来
インターネット・ソーシャルメディアとしての各種ＳＮＳの発達

B　情報量の増大
情報リテラシー・メディア = リテラシーの重要性が高まる

C　**情報格差〔デジタルディバイド〕**の発生
年齢・教育水準・能力・経済力などの違いにより格差が生まれる
※アナログな手法である議会や官庁への請願・陳情・献金・寄付，署名活動，集会・討論会・デモへの参加などの**カウンターデモクラシー**も十分効果はある。

2　地域住民の政治参加

①**市民運動**

平和運動・女性運動・消費者運動など広範囲にわたる社会運動。

②［　　　　］**運動**

市民運動の一種で，地域の課題に取り組む。

③町おこし・村おこし

自治会や地元企業などを通じた「まちづくり」への参加。

④**ＮＰＯ〔非営利組織〕**活動

1998年に**ＮＰＯ法〔特定非営利活動促進法〕**が制定される。

⑤［　　　　　　　　　　］

政府と市民団体の協力により公共政策を作り実施する営み。

⑥災害対応・防災・減災→リスクコミュニケーションの代表例

Ａ　**自助**→自分の命は自分で守る

Ｂ　**共助**→それぞれが自発的に助け合う

Ｃ　**公助**→国や地方公共団体が行う防災・減災政策

⑦ボランティア活動

あらゆる分野において，人々が自発的に無償で行う活動が必要不可欠。

災害時のボランティア活動

まとめ

政治的無関心の広がりが投票率の低下を招いてきた最大の原因。

自助・共助・公助がリスクコミュニケーションでは重要な姿勢となる。

第 8 講　PART4　確認問題

1 社会のさまざまな問題について，多数の国民が共通してもつ意見を何というか。

① 風潮　② 気風
③ 傾向　④ 世論

2 ソーシャル = ネットワーキング = サービスの略称はどれか。

① AI　② SNS
③ ICT　④ IoT

3 大衆政治・大衆迎合主義のことをカタカナで何というか。

① コマーシャリズム　② ポピュリズム
③ センセーショナリズム　④ フェイクニュース

4 マスメディアの問題点のうち，商業主義・営利主義のことをカタカナで何というか。

① コマーシャリズム　② センセーショナリズム
③ メディアスクラム　④ プロパガンダ

5 マスメディアの問題点のうち，権力者による世論操作にあてはまるのはどれか。

① メディアスクラム　② センセーショナリズム
③ プロパガンダ　④ アナウンスメント効果

6 マスメディアが発信する情報を批判的に読み取る力を何というか。

① フェイクニュース　② デジタルディバイド
③ メディア＝リテラシー　④ メディアスクラム

7 ラスウェルによる政治的無関心のうち,「どうせ変わらない」という態度を何というか。

① 反政治的態度　② 無政治的態度
③ 伝統型無関心　④ 脱政治的態度

8 情報格差のことをカタカナで何というか。

① デジタルディバイド　② メディア＝リテラシー
③ ポリティカル＝アパシー　④ メディアスクラム

9 政府と市民団体の協力により公共政策を作り実施する営みのことを何というか。

① カウンターデモクラシー　② ガバナンス
③ ポピュリズム　④ オンブズマン

10 災害対応のうち，国や地方公共団体が行う防災・減災政策のことを何というか。

① 共助　② 公助
③ 互助　④ 自助

第 8 講　PART4　確認問題　解答

1　解答：④

マスメディア（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ），圧力団体，政党，政府などが世論の形成に大きな影響を与える。

①：世間一般の傾向のこと。
②：ある集団の人々に共通する気質のこと。
③：物事の状態や性質が特定の方向に傾くこと。

2　解答：②

ソーシャル＝ネットワーキング＝サービスはソーシャルメディア〔パーソナルメディア〕の一つ。

①：人工知能の略称。
③：情報通信技術の略称。
④：「モノのインターネット」のこと。

3　解答：②

大衆政治・大衆迎合主義とは，現実性・合理性が乏しい政策を掲げて有権者の人気を得ようとすること。

①：商業主義・営利主義のこと。
③：扇情主義のこと。
④：虚偽報道のこと。

4　解答：①

商業主義・営利主義とは，興味本位的で売上げ・視聴率を追求すること。

②：扇情主義のこと。
③：集団的過熱取材のこと。
④：政治的宣伝のこと。

5 解答：③　プロポガンダは政治的宣伝のことで，戦前のナチス＝ドイツによるものが典型。

①：集団的過熱取材のことで，マスメディアの問題点のうち商業主義・営利主義にあてはまる。
②：扇情主義のことで，マスメディアの問題点のうち商業主義・営利主義にあてはまる。
④：マスメディアの問題点のうち「第四の権力」にあてはまる。

6 解答：③　メディア＝リテラシーは情報リテラシーの一種。

①：虚偽報道のこと。
②：情報格差のこと。
④：集団的過熱取材のこと。

7 解答：④　ラスウェルは政治的無関心を，無政治的態度，反政治的態度，脱政治的態度の３類型に分類した。

①：「政治など意味がない」という態度である。
②：「自分には関係ない」という態度である。
③：リースマンによるもので「支配者に任せておけばいい」という態度である。

8 解答：①　情報格差〔デジタルディバイド〕は，年齢・教育水準・能力・経済力などの違いにより生まれる。

②：マスメディアが発信する情報を批判的に読み取る力のこと。
③：政治的無関心のこと。
④：集団的過熱取材のこと。

9 **解答：②**　ガバナンスには，「統治」「管理」「運営」といった意味がある。

①：討論会・デモへの参加など，選挙以外の方法によって，政治への民意を目指すこと。
③：大衆政治・大衆迎合主義のこと。
④：行政監察官のこと。

10 **解答：②**　公助としては，消防・警察などによる災害時の対応，復旧・復興の指揮などが挙げられる。

①：それぞれが自発的に助け合うこと。
③：互いに支え合うこと。
④：自分の命は自分で守ること。